

# 広報あじす

AJISU

平成2年  
N6459

3/5

山口県吉敷郡阿知須町  
発行 阿知須町役場  
電話 65-4111番(代)754-12

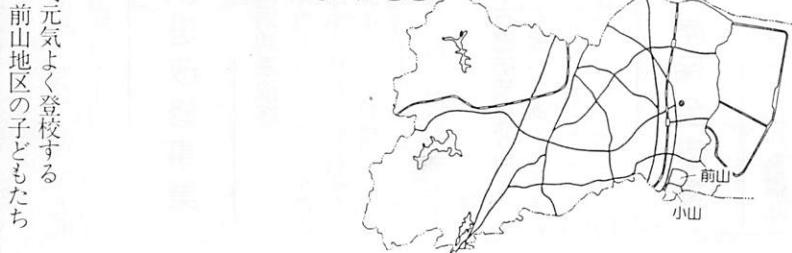
広報あじす 毎月5日 発行  
お知らせ版 毎月20日 発行

阿知須町民憲章

- 一、勤労を尊び、奉仕の精神で励みます。
- 二、健康で明るい暮らしを築きます。
- 三、生涯を通して学び、うるおいのある生活を求めます。
- 四、きまりを守り、温かい心のふれあいを広げます。
- 五、伝統と自然を大切にし、住みよいまちをつくります。



▲小山地区は海のみえる住宅地



◆元気よく登校する前山地区の子どもたち  
前山地区は三十年前ごろは畠地で、住宅は一戸もありませんでした。昭和三十八年、若山産業阿知須合板工場ができ、四十五年に従業員社宅ができたのをきっかけに、社宅周辺にも住宅が増えました。現在、社宅はコンクリート二階建十棟、六十戸分に二十四世帯が入居中。

この「前山区」ができるの南祝区と宇部市境にまたがる「前山区」「小山区」は、日の山のふもとの丘陵地でできたところ。しかも、住宅が年ごとにふえている地区でもあります。

前山地区は三十年前ごろは畠地で、住宅は一戸もありませんでした。昭和三十八年、若山産業阿知須合板工場ができ、四十五年に従業員社宅ができたのをきっかけに、社宅周辺にも住宅が増えました。現在、社宅はコンクリート二階建十棟、六十戸分に二十四世帯が入居中。

この「前山区」ができるの南祝区と宇部市境にまたがる「前山区」「小山区」は、日の山のふもとの丘陵地でできたところ。しかも、住宅が年ごとにふえている地区でもあります。

二月末現在の入居は十三世帯。同じころ国道沿いのママ・ポート後方にできた「二の宮区」と同様、下水処理施設、消火栓、道路とも計画的に整備された優良団地です。住宅の美観を保つため共同アンテナを使っています。地域活動は前山区と一緒にしています。

## ふるさと散歩⑬

スポーツ大会など  
積極的に参加

前山・小山地区

人口201人 世帯58  
(平成2年2月末現在)

は昭和四十五年四月。当時二十八世帯であったのが、現在、四十五世帯です。しかし、世帯数は少なくても地域活動は活発で、特に町内の各種スポーツ大会には積極的に参加して好成績を納め、体協役員の間でも高く評価されています。

「小山区」は宇部市境と接し、昨年、行政区ができました。宇部テクノポリスの中でも本町が居住区としてのまちづくりを推進していることから、商工会主導で(有)阿知須商工開発ができ、一昨年、六十二区画を造成、そのうち四十六区画が阿知須にあり、字名の一部をあてて「小山区」としました。

# 庁舎増築や給食センターの新築など

## 庁舎増築工事

阿知須町庁舎増築①

現在の庁舎は昭和四十四年に新築されましたが、その後、事務機器や備品などが増え、事務室が狭くなつたための増築工事。

## 水路改修事業

二平方メートル。二階は事務室など三百二十九平方メートルなど整備、工事費約一億七千八百十三万七千円。

## 東区の下水路改修

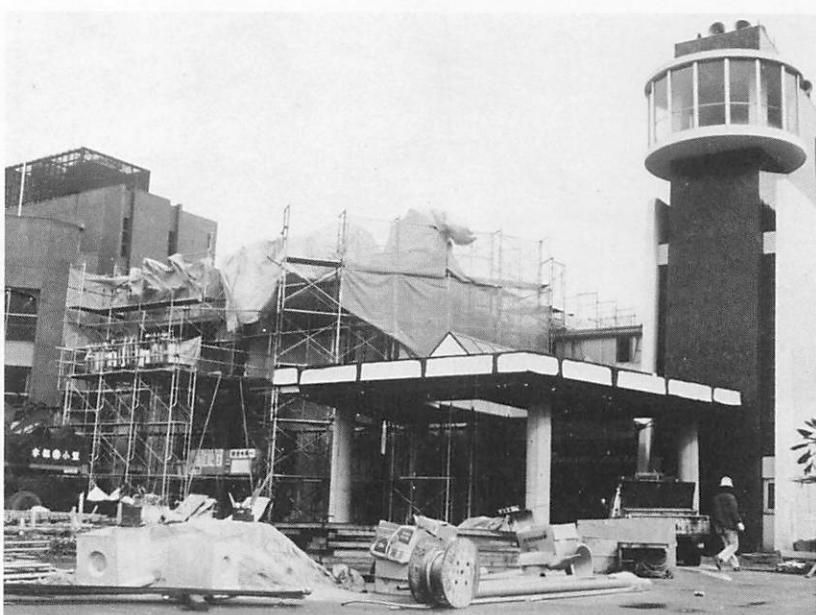
同和対策事業とアーバンエーカー前の水路を改修。長さ六百七十六メートル、工事費三百九十一万四千元。

## 浜利池の改修

岩倉駅近くにある浜利池の堤体を改修。周囲三十二メートル、高さ三尺、工事費約三百八十二万六千円。

## 千拓地への送水路閉鎖

飛石地区から千拓地へ通じる水路（ヒューム管）が不要となつたためコンクリートを詰め込み。七百二十メートル、工事費七百七十万七千円。



① 庁舎を増築  
阿小・井小の水路新設  
阿知須小、井関小にそれぞれ水路を新設。阿小は長さ六十メートル、幅三十センチで工事費約百十六万二千円。井小は百メートル、幅二十センチ、工事費約百九十四

メートルの下水路の改修。繩田南、繩田北区地区内の下水路を改修。長さ二十一メートル、幅八十五センチ、工事費約百八十七万五千円。

繩田南区など水路改修  
千拓地への送水路閉鎖  
岩倉駅近くにある浜利池の堤体を改修。周囲三十二メートル、高さ三尺、工事費約三百八十二万六千円。

## 漁港改修事業

### 阿知須漁港改修

前年度から行つてゐる漁港改修工事。護岸、物揚場など合計九十六メートルを整備と、泊地三千六百平方メートルのしゅんせつ。

工事費約四千四百四十七万二千円。

新小古郷防波堤改良②  
小古郷側から漁港に出ていける防波堤の改良。長さ四十メートル、工事費約二百九十三万五千円。

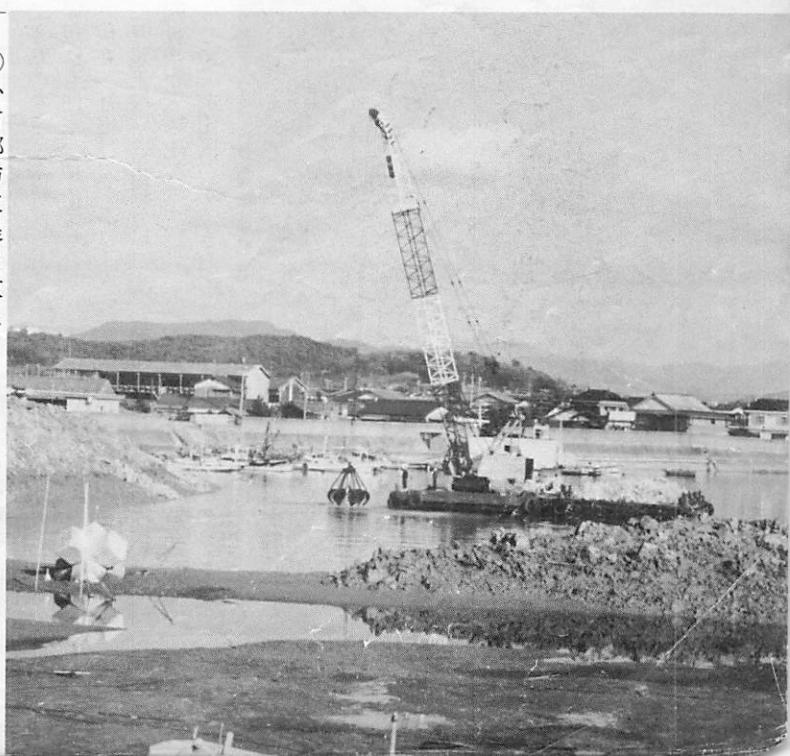
## 海岸保全事業

### 漁港海岸保全施設整備③

高潮対策として前年度に統いて千鳥ヶ浜に防波堤を築造。長さ百十メートル、高さ七・五メートル、工事費二千七百八十二万円。



② 小古郷防波堤を改良  
前年の百四十メートルと合わせて計一百五十メートルに。これで、同区の工事は終了。



③ 前年度に統き千鳥ヶ浜に堤防を築造



⑤南祝地区の道路舗装

# 平成元年度 主な土木・建設事業

(①～⑥…は写真の番号)

## 学校給食センター 建設事業

### 学校給食センター建築④

中学校敷地内に軽量鉄骨の一部二階建を新築。床面積は延べ五百三十三平方メートル。工事費千六百三十七万七千円。

### 学校給食センター関連

センター建築に伴う諸工事で、配水溝四十六メートル。舗装一千三百七十七平方メートル。フェンス四百九十四平方メートル。門柱など。工事費七百四十一万六千円。

## 上水道整備事業

### 源河地区に配水管布設

#### (第一工区、第二工区)

源河地区に配水管を布設。長さ七百八十九メートル。工事費約一千三百七十万円。

### 本町通りの配水管改良

本町通りの配水管を取り替えた。長さ二百六十八メートル。工事費約五百五十六万円。

## 道路の新設・改良事業

### 岩倉西・飛石線の舗装

丸塚山付近の町道舗装工事。長さは三百五十メートル。工事費約二十七一万九千円。

### 野口横断歩道待避所新設

集落道を舗装⑤

### 千円。

### 後河原道路他2路線舗装

### 浜表、赤迫、岩倉地区の町道を舗装。長さ合計二百二十

### 三メートル。工事費約四百二十八万一

### 千円。

### 御米橋・砂郷線を新設

### 砂郷地区縦貫線から船渡児童公園までの道路新設。長さ

### 七十七メートル。幅七メートル。工事費四百四十万九千円。

### ④給食センター新設

### 歩行者の安全を図るため野口橋そばに長さ十八メートルの待避所を。工事費九百九十八万円。

### 沖浦・飛石線付け替え

### 土路石川と牧の巣の間の町道を付け替え。長さ三百二十

### 三メートル。工事費約二百六万円。

### 延べ二百六十メートル。工事費約三

### 百四万五千円。

西岐波野口線の改良  
岡山靈園納骨堂改修⑥  
若山産業沖にある浮標(係船ブイ)の鎖などの補修、約三百二十四万五千円。

岡山靈園納骨堂改修⑥  
納骨堂の外壁タイルの張り替え。二百八十五平方メートル。工

理科室にプロパン庫の設置。工事費約六十四万円。  
体育倉庫の入口を改良、石灰庫を設置して工事費約七十一万七千円。



## その他の事業

### 赤迫防火水槽新設

四十メートル水槽新設。工事費約二百九十九万九千円。

### 野口防水水槽新設

赤迫地区と同じ四十メートル水槽の新設。工事費約三百四十万円。

### 災害復旧事業

大雨による水路の災害復旧に源河地区的水路、長さ九メートル。工事費約五十万四千円。岡地区で水路、長さ二十三メートル。工事費約三十万円。浜表地区的水路、長さ十八メートル。工事費約六百八十円。旦西地区的水路、長さ十三メートル。工事費約一百八十万円。

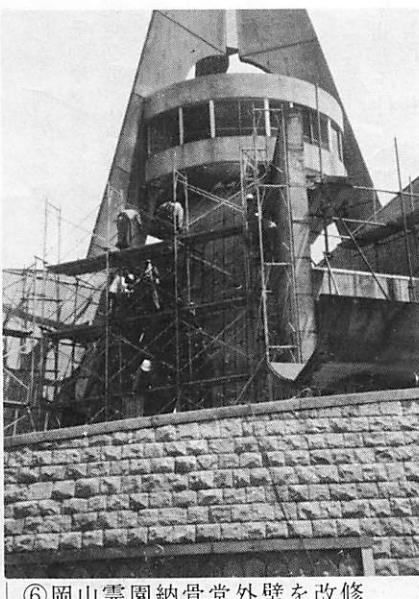
### 浮標補修

若山産業沖にある浮標(係船ブイ)の鎖などの補修、約三百二十四万五千円。

岡山靈園納骨堂改修⑥  
納骨堂の外壁タイルの張り替え。二百八十五平方メートル。工

中学校テニスコート新設  
校地内に面積千九百三十五平方メートルのテニスコート。盛土七百立方メートル。工事費約七百三十三万七千円。

これに合わせて周囲に擁壁と金網を設けた。工事費約八十二万四千円。



⑥岡山靈園納骨堂外壁を改修

事費約四百九十九万九千円。

第一岡山共葬墓地新設  
従来の個人墓地の南側に墓地三十四区画を造成。工事費

約七百八十三万円。

ガレキ捨て場の整備  
日西にあるガレキ処分地の周囲を堤防に造成。長さ六十九メートル。工事費四百九十四万四千円。

# 春先の火災

ちょっとした取り扱いで大火灾に



春先は大きな火災が起こりやすいときです。この時期は空気が乾燥し、突風がよく吹くためちょっとした草焼きが大きな火事になることが多いようです。

山火事などは、特に注意しましよう。

## 天ぷら油の火災

一昨年の昭和六十三年に火災のため死亡した人は、全国で二千百十六人で、戦後最高でした。このうち、放火や自殺者を除いた火災による死者は、千百六十六人です。その半数近くがお年寄りで、これから高齢化社会に向けて大

増えている

とくに増えているのが、天ぷら油による火災です。

何が原因の火事であっても、火が小さいうちに消止めれば被害も少なくて済みます。

火事の原因に応じた処置を覚えておくことが大切です。

▼火が小さいとき

ガスコンロの元栓を閉めてガスの火を消し、火がついている鍋にふたをして空気をやり断します。このとき、すぐふたをとると、また火がついてしまることがあるので注意しましよう。

きな問題となっています。

## ▼火が大きくなつたとき

消防器で火を消してください。そのためには、台所には不自由な人の死亡例もわずかに増えていて、高齢者の死亡例を加えると約五五%にもなっています。また、火を消した後、二次火災を起さないために必ず元栓を閉めましょう。

天ぷら油火災の場合、油の温度が上がるまで、他の用事をしたり、電話にてたりして鍋から離れている間に火が出てしまっています。山火事は、たきび、

（昨年）起っています。山



年間五千件、本町では三件

財産に加えて貴重な緑も失う

条件や地形などによつて消防活動が難しいときがあります。

そのため、被害が大きくなり、

「必ず火を止めて」用事を済ませることが大切です。

これから多い

山火事

「その場を離れないこと」が

絶対必要です。どうしても離

れなければならないときは、

「必ず火を止めて」用事を済

ませることが大切です。

火災が起きやすい気象になる

ためです。

山火事の原因は、たきび、たばこ、火遊びの順です。

たばこの投げ捨て、たき火など、ちょっとした不注意な

火の取り扱いが山火事の原因となります。

節度をもつて、自然に親しむことを身につけましょう。

ことになります。

山火事は、これから五月にかけて多く発生し、気候的な原因が大きく影響していると考えられています。この時期は、一般的に雨が少なく、空気が乾燥し強風が吹くといった、

火災が起きやすい気象になる

ためです。

山火事は、これから五月に

かけて多く発生し、気候的な原因が大きく影響していると考えられています。この時期は、一般的に雨が少なく、空気

が乾燥し強風が吹くといった、

火災が起きやすい気象になる

ためです。

山火事は、これから五月に

かけて多く発生

# 健康づくり標語に301点

入賞作品をつどい大会で発表

町と町健康づくり推進協議会が町民から募集した“健康づくり”的標語は三百一点が集まりました。入賞作品の発表は三月四日、田公民館で開催の“健康づくりのつどい大会”で行われました。応募数は小学生の部が八十点、中学生の部百六十三点、一般の部五十八点。各部の最優秀作品は次のとおり。

○小学生の部  
井関小一年  
中戸佳美(仙在)

○小学生の部  
井関小一年  
中戸佳美(仙在)

「あか・あお・きいろ・  
やさしい大きさ  
げんきな子」

その他、優秀、佳作の受賞者は次のとおり。(敬称略)

△小学生の部 下川ゆかり  
(岩西前) 松代彩(砂一) △中

生の部

福永真理子(野口) △一般の部  
門出清子(東) 水本絹代  
(井関)

佳作

国平環(南祝)

小林紀子(飛石) 三武士聖奈  
(飛石) 植屋美(浜) 国重智

益子(野口) △一般の部  
松下清枝(縄北)

森重孝子(浜) 中村信爾(寺

河内) 伊藤マサミ(源河) 兼

重雅恵(赤迫)

穂子(旦西) △中学生の部  
水本英里(北祝) 高井麻里(岩

西前) 友永梨恵(東) 伊名田

康夫(浜表) 福永真理子(野

口) 中野純子(小南) 野村心

造(野口) △一般の部  
福永

穂子(旦西) △中学生の部  
水本英里(北祝) 高井麻里(岩

西前) 友永梨恵(東) 伊名田

康夫(浜表) 福永真理子(野

口) 中野純子(小南) 野村心

造(野口) △一般の部  
福永

穂子(旦西) △中学生の部  
水本英里(北祝) 高井麻里(岩

西前) 友永梨恵(東) 伊名田

康夫(浜表) 福永真理子(野

口) 中野純子(小南) 野村心

造(野口) △一般の部  
福永

穂子(旦西) △中学生の部  
水本英里(北祝) 高井麻里(岩

西前) 友永梨恵(東) 伊名田

康夫(浜表) 福永真理子(野

口) 中野純子(小南) 野村心

造(野口) △一般の部  
福永

穂子(旦西) △中学生の部  
水本英里(北祝) 高井麻里(岩

西前) 友永梨恵(東) 伊名田

康夫(浜表) 福永真理子(野

口) 中野純子(小南) 野村心

造(野口) △一般の部  
福永

穂子(旦西) △中学生の部  
水本英里(北祝) 高井麻里(岩

西前) 友永梨恵(東) 伊名田

康夫(浜表) 福永真理子(野

口) 中野純子(小南) 野村心

造(野口) △一般の部  
福永

穂子(旦西) △中学生の部  
水本英里(北祝) 高井麻里(岩

西前) 友永梨恵(東) 伊名田

康夫(浜表) 福永真理子(野

口) 中野純子(小南) 野村心

造(野口) △一般の部  
福永

穂子(旦西) △中学生の部  
水本英里(北祝) 高井麻里(岩

西前) 友永梨恵(東) 伊名田

康夫(浜表) 福永真理子(野

口) 中野純子(小南) 野村心

造(野口) △一般の部  
福永

穂子(旦西) △中学生の部  
水本英里(北祝) 高井麻里(岩

西前) 友永梨恵(東) 伊名田

康夫(浜表) 福永真理子(野

口) 中野純子(小南) 野村心

造(野口) △一般の部  
福永

穂子(旦西) △中学生の部  
水本英里(北祝) 高井麻里(岩

西前) 友永梨恵(東) 伊名田

康夫(浜表) 福永真理子(野

口) 中野純子(小南) 野村心

造(野口) △一般の部  
福永

穂子(旦西) △中学生の部  
水本英里(北祝) 高井麻里(岩

西前) 友永梨恵(東) 伊名田

康夫(浜表) 福永真理子(野

口) 中野純子(小南) 野村心

造(野口) △一般の部  
福永

穂子(旦西) △中学生の部  
水本英里(北祝) 高井麻里(岩

西前) 友永梨恵(東) 伊名田

康夫(浜表) 福永真理子(野

口) 中野純子(小南) 野村心

造(野口) △一般の部  
福永

穂子(旦西) △中学生の部  
水本英里(北祝) 高井麻里(岩

西前) 友永梨恵(東) 伊名田

康夫(浜表) 福永真理子(野

口) 中野純子(小南) 野村心

造(野口) △一般の部  
福永

穂子(旦西) △中学生の部  
水本英里(北祝) 高井麻里(岩

西前) 友永梨恵(東) 伊名田

康夫(浜表) 福永真理子(野

口) 中野純子(小南) 野村心

造(野口) △一般の部  
福永

穂子(旦西) △中学生の部  
水本英里(北祝) 高井麻里(岩

西前) 友永梨恵(東) 伊名田

康夫(浜表) 福永真理子(野

口) 中野純子(小南) 野村心

造(野口) △一般の部  
福永

穂子(旦西) △中学生の部  
水本英里(北祝) 高井麻里(岩

西前) 友永梨恵(東) 伊名田

康夫(浜表) 福永真理子(野

口) 中野純子(小南) 野村心

造(野口) △一般の部  
福永

穂子(旦西) △中学生の部  
水本英里(北祝) 高井麻里(岩

西前) 友永梨恵(東) 伊名田

康夫(浜表) 福永真理子(野

口) 中野純子(小南) 野村心

造(野口) △一般の部  
福永

穂子(旦西) △中学生の部  
水本英里(北祝) 高井麻里(岩

西前) 友永梨恵(東) 伊名田

康夫(浜表) 福永真理子(野

口) 中野純子(小南) 野村心

造(野口) △一般の部  
福永

穂子(旦西) △中学生の部  
水本英里(北祝) 高井麻里(岩

西前) 友永梨恵(東) 伊名田

康夫(浜表) 福永真理子(野

口) 中野純子(小南) 野村心

造(野口) △一般の部  
福永

穂子(旦西) △中学生の部  
水本英里(北祝) 高井麻里(岩

西前) 友永梨恵(東) 伊名田

康夫(浜表) 福永真理子(野

口) 中野純子(小南) 野村心

造(野口) △一般の部  
福永

穂子(旦西) △中学生の部  
水本英里(北祝) 高井麻里(岩

西前) 友永梨恵(東) 伊名田

康夫(浜表) 福永真理子(野

口) 中野純子(小南) 野村心

造(野口) △一般の部  
福永

穂子(旦西) △中学生の部  
水本英里(北祝) 高井麻里(岩

西前) 友永梨恵(東) 伊名田

康夫(浜表) 福永真理子(野

口) 中野純子(小南) 野村心

造(野口) △一般の部  
福永

穂子(旦西) △中学生の部  
水本英里(北祝) 高井麻里(岩

西前) 友永梨恵(東) 伊名田

康夫(浜表) 福永真理子(野

口) 中野純子(小南) 野村心

造(野口) △一般の部  
福永

穂子(旦西) △中学生の部  
水本英里(北祝) 高井麻里(岩

西前) 友永梨恵(東) 伊名田

康夫(浜表) 福永真理子(野

口) 中野純子(小南) 野村心

造(野口) △一般の部  
福永

穂子(旦西) △中学生の部  
水本英里(北祝) 高井麻里(岩

西前) 友永梨恵(東) 伊名田

康夫(浜表) 福永真理子(野

口) 中野純子(小南) 野村心

造(野口) △一般の部  
福永

穂子(旦西) △中学生の部  
水本英里(北祝) 高井麻里(岩

西前) 友永梨恵(東) 伊名田

康夫(浜表) 福永真理子(野

口) 中野純子(小南) 野村心

造(野口) △一般の部  
福永

穂子(旦西) △中学生の部  
水本英里(北祝) 高井麻里(岩

西前) 友永梨恵(東) 伊名田

康夫(浜表) 福永真理子(野

口) 中野純子(小南) 野村心

造(野口) △一般の部  
福永

穂子(旦西) △中学生の部  
水本英里(北祝) 高井麻里(岩

西前) 友永梨恵(東) 伊名田

康夫(浜表) 福永真理子(野

口) 中野純子(小南) 野村心

造(野口) △一般の部  
福永

穂子(旦西) △中学生の部  
水本英里(北祝) 高井麻里(岩

西前) 友永梨恵(東) 伊名田

康夫(浜表) 福永真理子(野

口) 中野純子(小南) 野村心

造(野口) △一般の部  
福永

穂子(旦西) △中学生の部  
水本英里(北祝) 高井麻里(岩

西前) 友永梨恵(東) 伊名田

康夫(浜表) 福永真理子(野

口) 中野純子(小南) 野村心

造(野口) △一般の部  
福永

穂子(旦西) △中学生の部  
水本英里(北祝) 高井麻里(岩

西前) 友永梨恵(東) 伊名田

康夫(浜表) 福永真理子(野

口) 中野純子(小南) 野村心

造(野口) △一般の部  
福永

穂子(旦西) △中学生の部  
水本英里(北祝) 高井麻里(岩

西前) 友永梨恵(東) 伊名田

康夫(浜表) 福永真理子(野

口) 中野純子(小南) 野村心

造(野口) △一般の部  
福永

穂子(旦西) △中学生の部  
水本英里(北祝) 高井麻里(岩

西前) 友永梨恵(東) 伊名田

康夫(浜表) 福永真理子(野

口) 中野純子(小南) 野村心

造(野口) △一般の部  
福永

穂子(旦西) △中学生の部  
水本英里(北祝) 高井麻里(岩

西前) 友永梨恵(東) 伊名田

康夫(浜表) 福永真理子(野

口) 中野純子(小南) 野村心

造(野口) △一般の部  
福永

穂子(旦西) △中学生の部  
水本英里(北祝) 高井麻里(岩

西前) 友永梨恵(東) 伊名田

康夫(浜表) 福永真理子(野

口) 中野純子(小南) 野村心

造(野口) △一般の部  
福永

穂子(旦西) △中学生の部  
水本英里(北祝) 高井麻里(岩

西前) 友永梨恵(東) 伊名田

康夫(浜表) 福永真理子(野

口) 中野純子(小南) 野村心

造(野口) △一般の部  
福永

穂子(旦西) △中学生の部  
水本英里(北祝) 高井麻里(岩

西前) 友永梨恵(東) 伊名田

康夫(浜表) 福永真理子(野

口) 中野純子(小南) 野村心

造(野口) △一般の部  
福永

穂子(旦西) △中学生の部  
水本英里(北祝) 高井麻里(岩

西前) 友永梨恵(東) 伊名田



## みなさん一緒に歩きませんか ウォークラリーと萩往還

### □ウォーカリー

町教育委員会と町子連では、ウォーカリーを行います。

▽日時 三月十一日(日)  
▽集合 阿知須町公民館

午前八時半から受け付け  
午前七時出発

▽申し込み 氏名、性別、年齢、  
地区、電話番号を明記のうえ、  
館へ。参加料は一人二百円(当  
日納入)

▽申し込み 氏名、性別、年齢、  
住所、電話番号を明記のうえ、  
三月十二日(月)までに町公  
民館へ。参加料は一人千五百  
円。

雨天の場合は中止。  
▽後期体力つくり山歩き教室

歴史の道「萩往還」(萩市)、  
旭村・山口市・防府間の街道  
のうち、山口(二十一世紀の森)

▽申し込み 氏名、性別、年齢、  
住所、電話番号を明記のうえ、  
三月八日(木)までに町公  
民館へ。参加料は一人二百円(当  
日納入)

新年度の公民館定期  
使用団体を受け付け

3月15日まで

町公民館では平成二年までに町  
公民館を定期的に使用する學習  
や趣味のグループの使用申し込  
みを受け付けています。

希望される団体は三月十五日

までに町公民館へ。

同じ期日、同じ時間に希望が  
重なった場合は、話し合いによ  
り決めていただきます。

また、公民館主催事業と重複  
する場合は変更していただくこ  
ともあります。

### 体育施設の定期利用 希望団体はどうぞ

3月20日まで受け付け

町公民館では平成二年までに町  
公民館を定期的に使用する學習  
や趣味のグループの使用申し込  
みを受け付けています。

希望される団体は三月十五日

までに町公民館へ。

同じ期日、同じ時間に希望が  
重なった場合は、話し合いによ  
り決めていただきます。

また、公民館主催事業と重複  
する場合は変更していただくこ  
ともあります。

町教育委員会では、四月一日  
から九月三十日まで体育センタ  
や学校体育施設利用団体の申  
込書を町教委まで提出してください  
ます。希望団体は、三月二十日ま  
でに提出します。希望団体は、三  
月二十日までに利用申込書を町  
教委まで提出してください。

特別賞 大野慎平(2歳、日西)  
○6kmの部 岡村久保(築地)  
タイム 二十分〇三秒  
○柔道の部 上田智史(2歳、日西)  
一年上田智史(2歳、日西)  
半から町公民館

○きり絵教室 三月九日(金)  
午後一時半から町公民館  
○親子読書 三月十八日(日)  
午前十時から町公民館  
○婦人学級閉講式  
△体協主催 三月二十日(火)午前九時

ランドで行います。  
参加資格は、おはようソフト  
ボールの参加チーム。  
申し込みは三月二十日までに  
町公民館へ。

大会の取り決めや干拓グラン  
ドが工事のため使用できなくなっ  
たので平成二年度おはようソフ  
トボールの運営について協議し  
ます。おはようソフトボールチ  
ームの代表者は教育長杯ソフト  
ボール大会に参加、不参加にか  
かわらずぜひご出席ください。

## わたくしたち スポーツ仲間

### さつき会 (婦人バレーボール)

「ハイ、トス、アタック、や  
つた!!」

「プロック、あーあ!!足が動  
いていないヨ!!」と、この声は  
家庭婦人バレーボール「さつき  
会」の練習時の声です。  
私たち、バレーボールが大  
好きでボールにさわっていれば  
満足な者のグルーピー。あわよく  
ば町内球技大会で大活躍をと、  
心に秘めて、一つのボールを追  
いかけています。  
ときには、町内、宇部、小郡  
の試合に、実力を示すと出場

○練習日 毎週月曜日(午後八  
時から)毎週木曜日(午前十時から)  
○会費 月額五百円  
○連絡先 下野静江(浜表)  
△六五十四二〇一  
入会をお待ちしております。



らんになりませんか?  
町内のお母さん、バレーボ  
ールの好きな方、初心者、経  
験者問わ  
ず、一度、練習をのぞいてご  
ぞいてご

# ふれあい広場

「ふれあい広場」はみんなのページです。町企画課（有線二一四四）へお寄せください。

## 短歌

亀村 ヤス子  
ふるさとの今昔と云ふ本を読む  
方言おかし茶粥なつかし  
益弘 吾一  
住居跡物見やぐらあり吉野ヶ里  
深々と雪積りたり帰り来し二人  
ガリ版刷りの小さき歌会より三  
十年汚れしままの鉄筆出づる

藤重 アヤ子  
甲板は凍てつく程に霜降りて日  
のさし来ればなべて輝く

砂村 ヤス子  
病院の窓より見ゆる寒き朝紙ヒ

桜井 文子  
裁鍊のミシンに触れる金属音ま  
だ温もらぬ仕事場に響く

田頭 フテ  
初雪に子供喜びだるま作り雪な  
げ夕陽揚げ見るもたのしき

高橋 イハ  
大雪に寒さ身にしむ吾にして風  
邪引かまじと寝間の中にて

中本 幸枝  
節分も過ぎて日一日暖かく春ま  
ちわびる死生われら

松重 三次  
つまづきてよろめく我に大丈夫  
かと馳せくる児童紅き顔して

松尾 真代  
手をふれて野仮の顔ながめつづ  
け

木原 百合雄  
春一番過ぎて日増しのあたたか  
さ老の吾が身に有難きかな

## よかなんこひみ

(届出順)

(二月二十四日受付まで)

出生(おすこやかに)

子の名 続柄親の名月日住所

森 優妃 長女 成寿 1・24 沖の原

林間卓也 長男 俊正 1・24 旦北

早瀬真紀子 長女 義貞 1・28 飛石

今橋美智子 長女 和男 2・4 河内

中野雅博 長男 竜夫 2・7 浜表

河村美里 長女 義孝 2・7 赤迫

兼重千尋 長女 克巳 2・9 枝川

松代 留治 西村

サト

2

2

2

2

2

2

2

2

2

2

2

2

2

2

2

2

2

2

2

2

2

2

2

2

2

2

2

2

2

2

2

2

2

2

2

2

2

2

2

2

2

2

2

2

2

2

2

2

2

2

2

2

2

2

2

2

2

2

2

2

2

2

2

2

2

2

2

2

2

2

2

2

2

2

2

2

2

2

2

2

2

2

2

2

2

2

2

2

2

2

2

2

2

2

2

2

2

2

2

2

2

2

2

2

2

2

2

2

2

2

2

2

2

2

2

2

2

2

2

2

2

2

2

2

2

2

2

2

2

2

2

2

2

2

2

2

2

2

2

2

2

2

2

2

2

2

2

2

2

2

2

2

2

2

2

2

2

2

2

2

2

2

2

2

2

2

2

2

2

2

2

2

2

2

2

2

2

2

2

2

2

2

2

2

2

2

2

2

2

2

2

2

2

2

2

2

2

2

2

2

2

2

2

2

2

2

2

2

2

2

2

2

2

2

2

2

2

2

2

2

2

2

2

2

2

2

2

2

2

2

2

2

2

2

2

2

2

2

2

2

2

2

2

2

2

2

2

2

2

2

2

2

2

2

2

2

2

2

2

2

2

2

2

2

2

2

2

2

2

2

2

2

2

2

2

2

2

2

2

2

2

2

2

第2回は中野昭一さん（寺河内区出身）

3月17日にふれあい講演会



「1歳になりました」  
松川京平くん（浜）  
(昭和64年1月6日  
生まれ)  
松川圭一・  
美和子さん長男

△月から変更  
国民年金の保険

忘れず、必ず、保険料を納めましよう。納められない事情が生じたときは町住民課福

入場無料。どなたでも聴講  
できますが、アフリカ・南米  
など地理や蝶に興味のある  
小中学生の徳溝も歓迎します。

保険料の納め忘れがあると、障害者になつたり、夫が死亡したり、年をとつたときなど何の年金も受けられないことになります。

人の動き

住民登録  
(平成2年2月28日現在)

人口…8,289人  
(男…3,841人)

(女…4,448人)  
世帯……2,423

昭和60年国勢調査  
[ 人口…8,407人 ]

3月の動き

出生……… 9 人  
死亡……… 9 人

転入………11人  
転出………13人